

基督教教学研究

第 37 号

論文

宗教改革を再考する

——キリスト教人間学の視点から——……………金子晴勇…1

宗教改革四〇〇周年記念再考

……………小柳敦史…17

宗教改革四〇〇年と内村鑑三のルター受容

……………岩野祐介…37

研究

アウグスティヌスにおける現世の恩恵

——ローマ書七章後半の解釈をめぐって——……………渡邊蘭子…67

フロレンスキイにおける神と被造物の関係性の問題

——知識の視点から——……………ブラジミロフ・イボウ…83

彙報

彙報

A. 二〇一七年度キリスト教専修講義題目

声名定道 教授

系共通講義

特殊講義

「キリスト教講義 A・B」

「キリスト教思想と宗教哲学(2) —

「解放の神学」系の思想から、(3) —

「科学技術とキリスト教」系から」

特殊講義 A・B : 「キリスト教思想研究入門」現代キリ

スト教思想史 — 新約聖書からキリ

スト教古代へ(前期)、中世キリスト教

から宗教改革へ(後期)」

「日本・アジアのキリスト教」無教会

キリスト教の系譜(7) — 南原繁(8)

— 内村鑑三」

演習(前期)

「キリスト教思想の基礎文献を読む」

(Paul Tillich, *Fruehe Vorlesungen*

im Exil (1934-1935))

「新約聖書とその思想 — パウロ研究

(5) —」

演習

「キリスト教思想の諸問題」(大学院生
の研究発表)

講読

「キリスト教思想基礎文献を読む」
テイリッヒ『生きる勇氣』(前期)

Dieter T. Hessel and Rosemary Rad-

ford Ruether (eds.), *Christianity and*

Ecology (後期)」

村上みか 講師

特殊講義(前期) : 「宗教改革研究」

茂 牧人 講師

特殊講義(集中) : 「否定神学と〈形而上学の克服〉 — ハ

イテガーとシェリングの場合 —」

河崎 靖 講師(後期)

演習 : 「ボンヘッフアーの主なテキストを原典で読む」

手島勲矢 講師

語学 : 「古典ヘブライ語初級・中級文法」

B. 二〇一七年度論文題目(二〇一八年三月)

卒業論文

坂 拓磨 「人格と神について — ブルンナーの『出会

いとしての真理』から —」

演習(後期)

C. 二〇一七年度研究発表会

第十八回研究発表会

二〇一七年七月二十五日(土)、京都大学文学部・第七講義室

ブラジミロブ・イボウ 「真理の柱と基礎——P・フロレン

スキイの時代と宗教思想をめぐつて——」

竹原創一 「ルターとエラスムスの自由意志論争」

第十九回研究発表会

二〇一七年二月九日(土)、京都大学総合研究2号館・第八

講義室

第一部：研究発表

森川 甫 「カルヴァン『共観福音書註解』——イレナイ

オスと聖定論——」

第二部：有賀鐵太郎没後40年記念

水垣 涉 「ハヤトロギアと『論理の中断』」

対 談：有賀誠一×勝村弘也

全体討論：「ハヤトロギアの継承と課題」

京都大学基督教学会規約

- 一、本会は京都大学基督教学会と称し、事務局を京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科キリスト教学研究室に置く。
- 二、本会は基督教学研究の進展を目的とする。
- 三、本会は前条の目的を達成するために以下の事業を行う。
 - (一) 研究集会、講演会などの開催
 - (二) 学会誌「基督教学研究」の発行
 - (三) 内外の研究機関及び研究者との相互交流
 - (四) その他の必要な事業
- 四、本会は基督教学の研究に従事する者、もしくは本会の趣旨に賛同する者をもつて構成する。
 - (一) 一般会員
 - (二) 学生会員 大学院学生及びこれに準ずる者。
 - (三) 会友 本会の趣旨に賛同するもので、研究集会での発表の機会と学会誌の配布を受けることができる。
会友希望者は、委員会の承認により会友となることができる。二年以上会友であった者で、会員になることを希望する者は、会員二名の推薦により委員会の議を経て、総会で承認を受けるものとする。
- 五、本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入をもつてこれ

に充てる。

会費として、会員は年五千円、会友は年三千円を納めるものとする。

六、本会の運営のために次の委員を置く。

(一) 代表者 (一名)

(二) 委員 (若干名)

(三) 監事 (一名)

七、本会は毎年総会を開き、会計及び一般報告を行い、必要事項を協議する。

八、本規約は運営委員会の発議に基づき、総会において変更することができる。

附則

本規約は一九九八年十二月施行、二〇〇八年七月改訂。

運営委員会

代表者…宮庄哲夫

委員…片柳榮一、勝村弘也、芦名定道、武藤慎一、

岩城 聰、岩野祐介

監事…笠井恵二

執筆者

金子 晴 勇	岡山大学名誉教授
小柳 敦 史	北海学園大学准教授
岩野 祐 介	関西学院大学教授
渡邊 蘭 子	京都大学大学院文学研究科後期課程
ブラジミロン・イボウ	京都大学大学院文学研究科後期課程

『基督教学研究』投稿規定

- 一、寄稿者は本学会員にかぎる。
- 二、内容は未発表の学術論文であること。採否ならびに掲載の時期は、査読委員による査読の報告に基づき、編集委員会が決定する。
- 三、寄稿原稿は、論文については四〇〇字詰原稿用紙四〇〜五〇枚（註・図表などを含む）相当、研究については三〇枚相当とする。
- 四、寄稿原稿の執筆細目および査読審査規定については、別途原稿執筆要項等の内規にて定めることとする。
- 五、寄稿原稿には、欧文タイトル、執筆者欧文氏名を付記すること。
- 六、原稿が採用された場合、執筆者には抜刷三〇部を贈呈する。

（本規定は二〇〇〇年十二月十六日から施行する）

第三十七号編集実務委員会

宮 庄 哲 夫
片 柳 榮 一
勝 村 弘 也
芦 名 定 道
武 藤 慎 一
岩 城 聰
岩 野 祐 介

二〇一八年三月二十一日印刷
二〇一八年三月三十一日発行

定価一五〇〇円

発行者

京都大学基督教学会
京都市左京区吉田本町
京都大学大学院文学研究科
キリスト教学研究室内

発行人

宮 庄 哲 夫

発売元

(株)一麦出版社
札幌市南区北ノ沢3丁目4-10

印刷所

(株)アイワード

本誌の御註文は、最寄のキリスト教書店、もしくは、右記、京都大学基督教学会（振替〇一〇三〇一五―七二〇七）へ、定価一五〇〇円（送料当方負担）を添えてお申込みください。

JOURNAL
OF
CHRISTIAN STUDIES
KIRISUTOKYOGAKU KENKYU

Vol. 37

3, 2018

Contents

Eine nochmalige Überlegung über die europäischen Reformation
..... KANEKO Haruo

*Eine weiterführende Überlegung über das 400.
Reformationsjubiläum* KOYANAGI Atsushi

*400th Anniversary of the Reformations and UCHIMURA
Kanzo's Reception of Luther* IWANO Yusuke

The Grace of This Life in Augustine
— *Focusing on the Exegesis of the Latter Half*
of Romans 7. — WATANABE Ranko

*The Relationship between God and Creation in FLORENSKY —
An Attempt at a Gnoseological*
..... VLADIMIROV Ivo

THE SOCIETY OF CHRISTIAN STUDIES
KYOTO UNIVERSITY

Kyoto Japan